SNS を用いた情報発信を始めました

令和 4 年 6 月より、洞爺湖町成香地区の若手生産者が SNS（LINE）を用いた地域の気象情報、病害虫の予察情報の共有を始めました。

情報は SNS 上のアルバム、ノート機能に整理され、スマートフォンから閲覧することができます(図 1)。

SNS グループには現在、地域の農業者、JA、役場の関係機関が参加しています。また、普及センターからも病害虫の発生情報などをグループへ提供しています。SNS グループでは農業者の双方向のやりとりが可能となり、JA と農業者、農業者同士などのやりとりも生まれ、活発な情報交換が行われています。

今後、この取り組みが地域のクリーン農業の推進に貢献するものと期待されます。

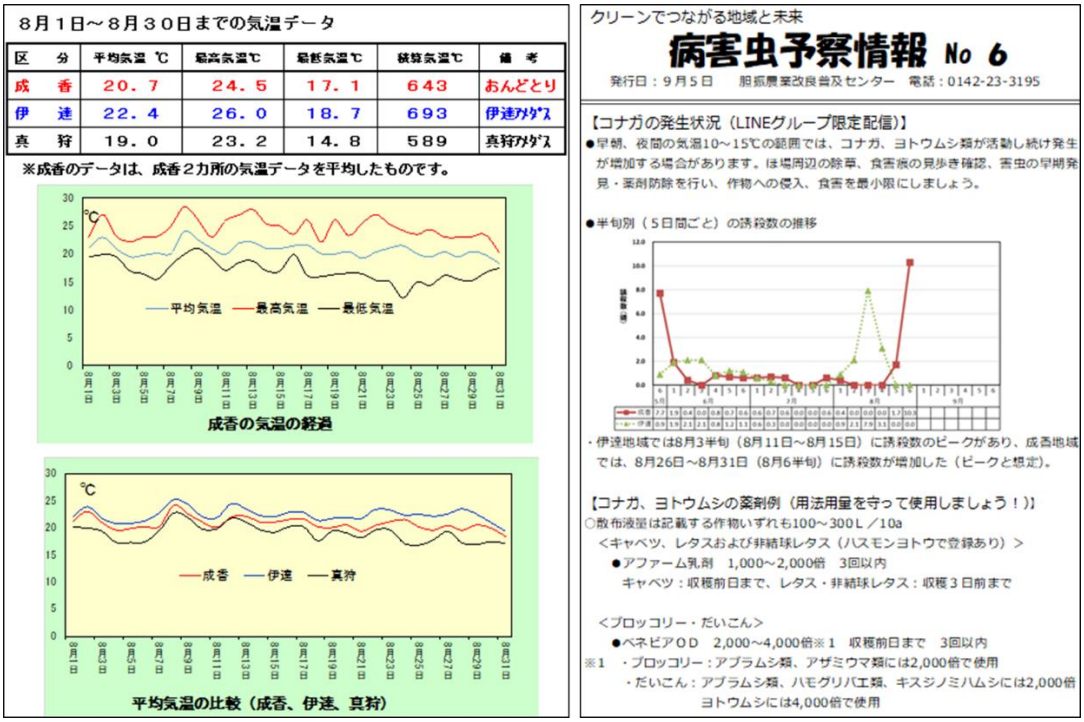


図 1　SNS 上に発信した気象情報(左図)・病害虫予察情報(右図)